



「志」大野中だより

令和5年3月15日(水)

文責:校長 瀬口 勇治

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます!

3月10日(金)に令和4年度第76回卒業証書授与式が行われました。素晴らしい晴天のもと、保護者・地域・来賓の方々に見守られ、清々しく、厳粛で、しかも、温かい雰囲気ですべてを終えることができました。

163名の三年生の生徒諸君は、元気に大きな声で返事をして、心を込めた美しい声で式歌や校歌を歌い、卒業していきました。入学時には、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言の中、入学式も実施されず、2ヵ月遅れのスタートとなりました。様々な活動が制限される中、前向きに、積極的に学校生活を過ごし、大きな成長を見せてくれました。卒業証書授与式では、入場から退場まで、歌を歌う以外は、マスクを外して臨むことができ、互いの表情を見ながら式を実施できたことは、生徒も保護者の皆様も教職員にとっても心に残るものになったと思います。卒業生諸君の輝かしい未来に、幸多きことを心から祈ります。



同窓会入会式を実施しました

3月9日(木)、卒業式の前日に三年生の同窓会入会式を実施しました。同窓会入会式では、同窓会会長の堀内貞夫先生(大野中第4回卒業生、元大野城市教育長)が卒業と同窓会入会にあたり、お祝いの言葉と大野中の伝統について話をされました。大野中学校の長い歴史を熱く語られ、大野中の伝統を感じるとともに、大野中生であることを誇りに思うことができたことで、改めて大野中学校の卒業生としての誇りを持つことができたものと思います。

「春分の日」とは

3月21日(火)は春分の日です。春分とは、太陽の動きをもとに1年を24分割した暦「二十四節気」のひとつです。二十四節気の中で春分は1年の始まりに当たり、花や草が育ち春らしさを感じる時期とされています。春分の日、太陽が黄道上の春分点を通過する日で、1年に一度、3月20日頃に訪れます。春分の日、昼と夜の長さがまったく同じになり、この日を境に昼がだんだん長くなり夜が短くなっていきます。冬が終わり春が訪れる節目の日として、また自然に感謝し春を祝福する日として春分の日は昔から祝われてきました。

そして、春のお彼岸は、この「春分の日」を中日として前後3日間。この計7日間が「お彼岸」の期間とされています。【質問】春のお彼岸には「ぼた餅」を、秋のお彼岸の時は「おはぎ」を食べますが、この「ぼた餅」と「おはぎ」は違うもの?同じもの?知ってますか?調べてみましょう。

今後の主な行事予定

4月にスタートした1年間が終わろうとしています。今年1年をしっかりと振り返り、新たなスタートに備えましょう。また、現在、生徒会役員を中心に生徒総会の準備を進めています。4月からのスタートをより良いものにするための取組です。伝統を引き継ぎながらも、大きく進化するために皆で力を合わせましょう。

日程	学校行事	日程	学校行事
3月15日(水)	公立高校合格発表	4月7日(金)	始業式
3月20日(月)	生徒総会	4月10日(月)	学力テスト(新2、3年生)
3月24日(金)	修了式	4月12日(水)	第77回入学式
3/25(土)~4/6(木)	春休み	4月14日(金)	生徒会オリエンテーション、歓迎遠足

